

# 日奈久っ子

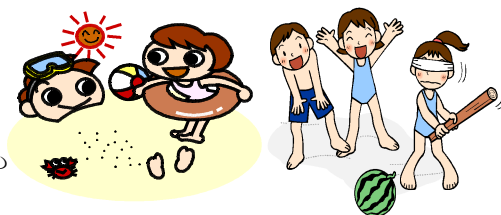
八代市立日奈久小学校  
学校便り 第8号  
平成30年7月20日発行  
文責 中村  
3つのいっばい「えがお・やるき・げんき」

## 1学期がんばりました・楽しい夏休みを過ごしましょう!!

本日で、1学期が終わりました。何よりも、子ども達全員が、大きな病気やけがをすることなく夏休みを迎えることができたことが、私にとって大変大きな喜びです。これは、子ども達自身の頑張りはもちろんのこと、ご家庭の、子どもさんへの支援及び学校へのご協力、また、地域の方々のご支援・ご協力があったからに他なりません。大変感謝申し上げます。

さて、子ども達は4月からこれまでに、毎日の授業に加え、入学式、授業参観、運動会、エコタイム、交通教室、スポーツテスト、自転車大会、食育集会、童話発表会等々たくさんの行事など、様々な体験を積み重ねることで成長を遂げてきました。本日、子どもさんには通知表を配布しています。通知表は、この1学期の子どもさんの学習や学校での生活面での頑張りを書いたものです。よくできていた部分は今後さらに伸ばせるように、課題の部分は今後どのように取り組むとよいかを子どもさんと一緒に話し合ひましょう。是非とも、子どもさんの今後のやる気につながるような声かけをお願いします。

さて、明日から8月28日（火）まで夏休みです。「夏休みにしかできない体験」「夏休みだからこそできる勉強」があると思います。健康・安全に気をつけて、楽しい夏休みをお過ごし下さい。さらに成長した子ども達に会えることを楽しみにしています。



## 平和集会 ～ 戦時中の疎開で、日奈久で過ごした沖縄の小学生

7月12日（木）平和集会を行いました。今年の平和集会は、日奈久在住の金井昌康先生に、戦時中日奈久に、沖縄から疎開してきた小学生について、子ども達に話をして頂きました。金井先生は、元日奈久小の校長先生も勤められた方です。また、沖縄からの疎開児童が来た当時は日奈久小の3年生だったそうです。私は出張で、先生のお話を聞くことができなくて残念でした。

子ども達は当時の学校や子ども達のくらしの様子をとて興味深く聞いていたということです。金井先生からは、「子ども達が、しっかりと話を聞いてくれたので、気持ちよく話せました。」とお褒めの言葉を頂きました。



金井先生のお話を聞いて 6年 城下 世那

私は金井先生のお話を聞いて、対馬丸事件や沖縄の人たちの日奈久での生活のことがわかりました。対馬丸に子ども達が乗っていたことを知らずに、アメリカの潜水艦が対馬丸に発射したことは、罪のない人たちの命をうばって悲しいことだったと思います。また、日奈久では朝昼晩、毎日だご汁とからいもだけを食べて生活していて、今は本当に恵まれているんだなと思いました。その当時の日奈久小学校の校長先生だった池田先生は、沖縄の人たちのために農家をお願いに行ったりして、沖縄の人達に安心してくらしてもらえるようにしたので、やさしい人だなと思いました。

これから修学旅行などに入って、戦争のことについてしっかり学び、みんなに戦争のおそろしさを伝えられるようにしたいと思います。

## 小中合同あいさつ運動

7月9日（月）から7月13日（金）は、小学校の校門のところで小中学校合同のあいさつ運動でした。毎日、小学生は学年ごとに、中学生は各学年から5、6名ずつが学校の門の前に立って、登校してくる小学生と挨拶を交わしていました。登校してきた小学生は、いつもの違う光景に照れながらも、うれしそうに笑顔で応えていました。

日奈久小の子ども達は、学校を訪ねてこられたお客さんから「挨拶が上手ですね。」と褒められる事もあり、うれしく思っています。ただ、声が小さくて相手に届いていない等、個人差もあります。

挨拶はコミュニケーションの基本です。「いつでも、どこでも、だれとでも」を合い言葉に習慣となるよう、家族の間でも明るく交わしましょう。



## シャロン先生ありがとう

7月18日（水）これまで、2年間外国語活動でお世話になったシャロン先生とのお別れ会がありました。シャロン先生は、来月、故郷のカナダに帰られます。シャロン先生は、「私は、必ず小学校の先生になります。そして、きっとまた日奈久のみんなに会いに来ます。」と書いて下さいました。きっと明るくていい先生になれることでしょう。ありがとうございました。



\* 7月26日（木）に、八代市厚生会館において、八代市小・特別支援学校（小学部）音楽会が開かれます。本校からは、3年生と4年生の合同チームが出場します。演奏プログラムは、「にじ」の斉唱と「グラッピン グファンタジー7番」の合奏です。今日まで暑い中、一生懸命練習しました。当日がんばります!!

